

# セブン&アイグループダイバーシティ推進プロジェクト 「第1回 集まれ！カジダン！！（男の料理教室）」開催しました

セブン&アイHLDGS.

2018/6/11

内閣府では「共働き世帯の増加」「女性活躍推進」などに向け、6歳未満の子どもを持つ日本人男性の1日あたりの家事・育児時間を83分から2020年に150分にすることを目標としています。

グループダイバーシティ推進プロジェクトのイクメン推進プログラムにおいても、これまでの男性育児参画の取り組みに加え、今年度からは家事参画についても積極的に取り組みを始めました。

今回5月25日（金）に、イトーヨーカドーのクッキングサポートメンバー※を講師に迎え、料理が初めての男性でも簡単に作れるメニューをテーマにした料理教室を開催しました。

今後も取り組みを継続し、グループ各社の男性社員のネットワーク作りおよび家事・育児参画をバックアップしていきます。

※イトーヨーカドーの食品売場にて、実演を踏まえながらお客様にレシピをご紹介するスタッフ

セブン&アイHLDGS.

CSRアクション



セブン-イレブン・ジャパン  
人事部 人事企画マネジャー  
グループダイバーシティ推進PJ  
サブリーダー 割石 正紀

## 当日のメニュー



「よだれ鶏」



「コブサラダおにぎらず」



「キウイヨーグルト」



『完成！！』



アボガドを初めて切りました！



講師のアドバイスに真剣！



もちろん後片付けも！

## 「“おとう飯”始めようキャンペーン」

内閣府男女共同参画局が、男性の家事・育児に参画する社会の実現にむけ2017年6月より実施している男性の料理への参加促進を目的としたキャンペーンです。

セブン&アイグループはキャンペーン取り組みの趣旨に賛同しています。

